

防災週間

自分たちのまちは自分たちで守る

令和5年8月30日(水)～9月5日(火)

2023年9月1日『防災の日』は、関東大震災から100年目になります。

家具類の転倒対策や初期消火で、あなたや大切な人の命が助かります。

東京消防庁の防火防災訓練ポータルサイト「電子学習室」を活用して、

いつでも、どこでも、何人でもできる防火防災訓練をしてみましょう。



関東大震災100年

幾多の災害を乗り越えてきた東京
備えよう、明日の防災

家具で大ケガしないための固定



地震だ!
まず身の安全

してますか?

家具類の転倒・落下・移動防止対策

対策の方法は、東京消防庁ホームページに掲載されている「家具類の転倒・落下・移動防止対策ハンドブック」を参考にしてください。

東京消防

検索



東京消防庁

火が小さなうちに初期消火



電子学習室

やってみよう! 防災訓練～消火器の使い方～

オープニング

動画を見よう 1/1

住所を見よう

消火器って?

使用上の注意事項

消火器の使い方

テスト

消火器の使い方動画



キュータと一緒に、消火器の使い方を学びましょう!

どこでもできる
訓練については
こちらから



救急医療週間 令和5年9月3日(日)～9月9日(土)

救急車を適正に利用しよう



救急車ひっ迫アラートについては、左のQRコードからご覧ください。

現在、東京消防庁の救急出場件数は、過去最多となった昨年の**87万2,075件**を上回るペースです。「**救急車ひっ迫アラート**」発令中は、直近の救急隊の不在により、遠方の救急車が出場する確率が高まり、通常より救急車の到着が遅くなる場合があります。自力で病院に行くか、救急車で行くか、迷った時は**#7119**の「**救急相談センター**」を利用してください。

#7119

こちらからもつながります 23区 03-3212-2323 多摩地区 042-521-2323

電話でも!

電話で相談

東京消防庁救急相談センター

医師、看護師、救急隊経験者等の職員が対応しています。

24時間受付・年中無休

＜主なサービス＞

- 症状に基づく緊急性の有無のアドバイス
- 受診の必要性に関するアドバイス
- 医療機関案内

救急相談として受けられない内容 救急相談/医薬品に関すること
セカンドオピニオンに関すること

ネットでも!

ネットでガイド

救急受診ガイド

病状やけがをした際に自ら緊急性の判断ができます。

症状を選択しガイドに立つ 相談結果が表示される

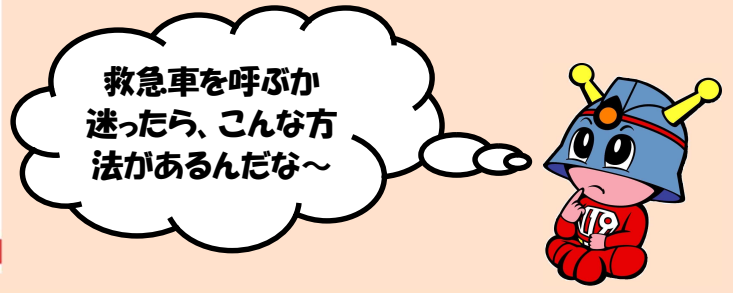
冊子版は消防署にありますので、ご利用ください。

東京版 救急受診ガイド

病状やけがの緊急度や受診する科目が東京消防庁ホームページで確認できる!
<http://www.tfd.metro.tokyo.jp>

携帯電話はこちら

スマートフォンはこちら



24時間受付
年中無休

東京消防庁救急相談センター

